

## はぎのちゃや 萩之茶屋シェルターたてかえにともなう、 きょうりよく ご協力をおねがいたします

とくそうじむしょ おく はぎのちゃや た か  
特掃事務所の奥の、萩之茶屋シェルターが、建て替えられることになりました。  
た か こうじかんりょう らいねん がつ よてい あたら よる  
建て替え工事完了は来年の8月が予定されています。新しいシェルターは夜の  
しゅくはく れんぞく ひるま いばしょ りよう れいだんぼう せっち  
宿泊と連続ではありませんが昼間の居場所として利用できたり、冷暖房が設置  
されたりするそうです。かまがさき せいかつ かた こま つか  
釜ヶ崎をよりどころにして生活する方が、困ったときに使える  
シェルターが、つか  
使いやすいよりよいものとなるように、ご理解をいただきます  
ようねが  
お願いいたします。

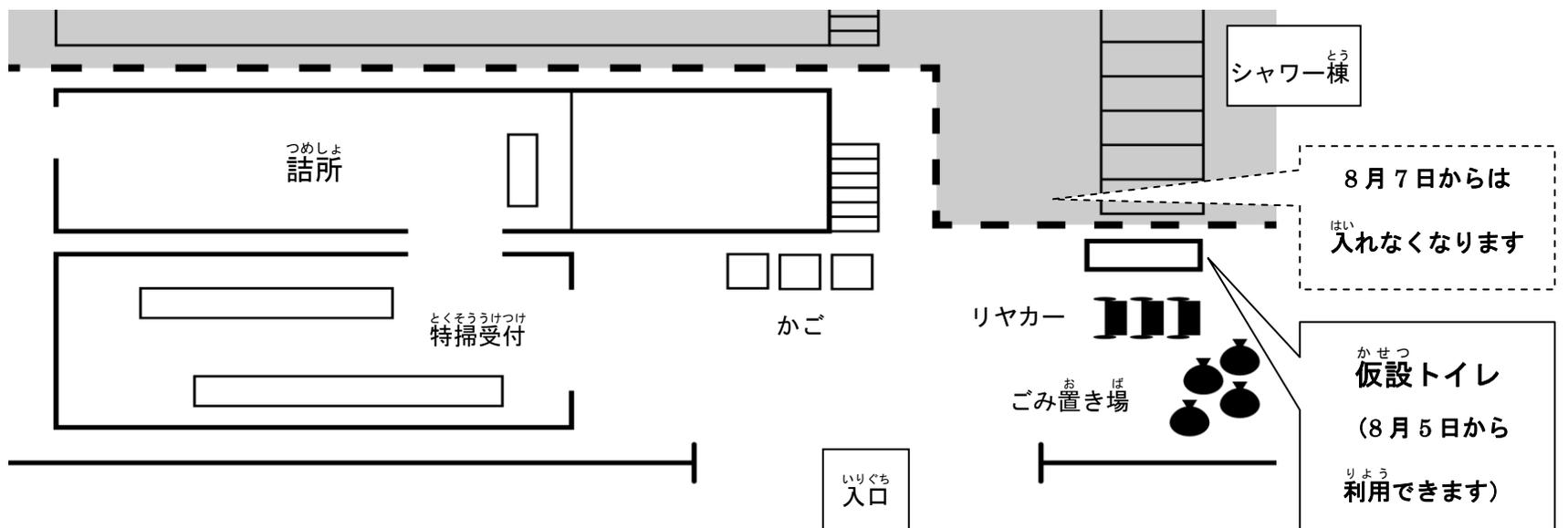
とくそう はたら みな がつ きょうりよく ねが  
特掃で働く皆さんに、8月から、ご協力をお願いするのは、つぎのことです。

(1) がつ か とう じてんしゃ  
8月7日から、シェルター棟のあいだに自転車をおけなくなります。

ほか ばしょ りよう きょうりよく ねが  
センターなど他の場所を利用するなどして、ご協力をお願いいたします。

(2) がつ か まえ しょう  
8月7日から、シェルター前のトイレが使用できなくなります。

てまえ いち かせつ だい しょう せっち  
手前の位置に仮設トイレ（大2小1）が設置されますので、こちらをご  
りよう  
利用ください。



## 【釜ヶ崎の実情にあった生活困窮者自立支援法の運用をもとめよう】

とくべつせいそう とうろく はたら ひと おお はたら あいだ しごと  
特別清掃に登録して働いている人の多くが、働ける間はなんとか仕事でがんばりたいという願いをもっていると思います。

ねんれい かさ とくそう はいひんかいしゅう しゅうにゅう ぐ  
しかし、年齢を重ねていくと、特掃や廃品回収の収入などとシェルター暮らしとでは、からだがもたなくなってくるし、先行きの不安もつのがつてきます。

せいかつこんきゅうしゃじりつしえんほうあん あき こっかい ていしゅつ い  
生活困窮者自立支援法案がこの秋にもふたたび国会に提出されると言われています。この法案は、仕事と住居の相談や、一定期間宿泊場所や衣食の提供等をおこなう一時生活支援事業などを作り、生活保護の手前で、支援を受けられるようにするのが目的のようです。

しゅうにゅう とくそう げんきんしごと やちん ほじょ  
けれども、収入は特掃やときおりの現金仕事などがあり、家賃の補助があれば自立して生活できる場合でも、「離職により住宅を失った」という証明を必要があり、「ハローワークで紹介されるような常用の仕事についてはずいぶん昔のことだ」という場合は、条件をみたさないことになってしまいます。

やちん ほじょ いちりつ きかんげんてい さい こ  
また家賃の補助が一律に期間限定とされていることも、すでに55歳を越えたとくそう ろうどうしゃ おうえんさく ふじゅうぶん  
特掃の労働者への応援策としては不十分です。

とくそう まわ しゅうろうたいさく かくじゅう ひつよう  
そしてもちろん特掃がもっと回ってくるように就労対策の拡充が必要です。

かまがさきしえんきこう かまがさき じつじょう とくそう しゅうろうたいさく  
釜ヶ崎支援機構は、釜ヶ崎の実情にそった特掃をはじめとする就労対策のかくじゅう つぎ すす やちんなどせいかつ ほじょ  
拡充と、シェルターから次へ進める家賃等生活の補助のしくみをつくるように、こんご くに おおさかふ おおさかし かんが  
今後も国や大阪府・大阪市へはたらきかけていこうと考えています。

しごと しゃかい やく せいかつ ねが おも  
仕事をしながら、社会の役にたち、生活していきたいという願いを、思いをひとつに、しっかり伝えていきましょう。